

令和4年度9月補正予算の概要

令和4年9月9日

1 予算規模（一般会計）

補正額 13,958百万円（令和3年度9月補正 15,273百万円）
 （うち新型コロナBA.5等対策強化関連 9,260百万円）

補正後 393,316百万円（前年度同期 387,644百万円）

補正前 379,358百万円

財源 国庫支出金 11,097百万円、地方交付税 3,272百万円
 繰越金 898百万円、県債（臨時財政対策債含む）▲2,130百万円 など

2 主な内容

かつてない感染力を有するBA.5系統等の新型コロナウイルスの猛威に加え、今後発生しうる新たな変異株等にも対応するため、陽性者の安心を確保しつつ、高齢者など重症化リスクの高い方々をはじめとして生命を守る対策に注力した取組を行うこととし、医療・療養提供体制及び保健所機能の強化、検査体制の増強、クラスター防止対策等について、緊急的かつ機動的に対応する。

また、新型コロナ、原油高・物価高騰・円安等の影響が長期化している状況を踏まえ、新型コロナ第7波や物価高騰などに立ち向かう事業者への支援や肥料・飼料・小麦・漁業対策を講じるとともに、生活困窮世帯への光熱費の追加助成といった産業・雇用とくらしを支える施策を展開する。

さらに、令和5年11月の開園に向けた青谷かみじち史跡公園の運営に係る民間手法の導入、常時医療的なケアを必要とする超重度障がい者の生活支援の充実、ビッグデータを活用した健康増進など、活力と安心のふるさとづくりにも積極的に取り組む。

3 主な事業

○新型コロナBA.5等対策強化（計9,260,000千円）

- ・新型コロナBA.5等対策強化事業 …… 9,250,000千円
 BA.5系統や新たな変異株等に対応するため、陽性者コンタクトセンターの新設や保健所業務のさらなる体制強化、回復患者の転院受入促進、検査体制の増強、社会福祉施設等の検査支援、抗原検査キットやパルスオキシメーターを必要な方へ全戸配布するなど鳥取方式の在宅療養体制の整備等を実施する。 （新型コロナウイルス感染症対策推進課）
- ・新型コロナBA.5等対策強化事業（鳥取県テレワーク等導入推進） …… 10,000千円
 職場内のクラスター防止に向けた非接触型勤務への速やかな切替えを推進するため、県内中小企業者によるテレワーク等の導入を支援する。 （とっとり働き方改革支援センター）

○産業・雇用とくらしを支える（計 2, 922, 000 千円）

- ・ **新型コロナ・円安・物価高騰に立ち向かう事業者支援事業** …………… 802, 000 千円
コロナ禍の長期化に加え、燃油、エネルギー、原材料などの価格高騰や急激な円安の影響が幅広く県内経済に及んでいるため、売上や利益が減少した県内事業者が取り組む物価高騰対策を支援するとともに、原材料価格等を適切に取引価格に反映するための環境整備を推進する。
(商工政策課)
- ・ **燃油及び原材料価格高騰・円安対策特別金融支援事業** …………… 1, 000 千円
(※融資枠 30 億円追加)
コロナ禍における燃油及び原材料価格の高騰、急激な円安等による県内中小企業者への影響が長期化することが想定されるため、地域経済変動対策資金（燃油及び原材料価格高騰・円安対策枠）の本年度末までの受付期間の延長及び融資枠の拡大を行うとともに、市町村と協調した実質無利子化を実施する。
(企業支援課)
- ・ **賃金アップ環境整備応援補助金** …………… 100, 000 千円
長期化する物価高騰等で労働者の生活不安が増す中、地域経済の底上げを図るとともに労働者の生活の安定につなげるため、一定以上の賃金アップを行う中小企業による生産性向上や業務改善等の前向きな取組を支援する。
(雇用政策課)
- ・ **新型コロナから立ち上がる観光支援事業** …………… 1, 000, 000 千円
県内の観光需要の回復を図るため、国の支援策を活用し、新型コロナウイルスの感染状況等にに応じて、観光誘客キャンペーンを切れ目なく実施する。
(観光戦略課)
- ・ **鉄道事業者に対する新型コロナウイルス対策等支援事業** …………… 17, 000 千円
コロナ禍による運送収入の減少、燃料・原材料費の高騰による運送コストの上昇によって、厳しい経営環境にある地域鉄道事業者の事業継続を図るため、国や沿線自治体と協調した運行支援を行う。(国実証運行との協調補助)
(地域交通政策課)
- ・ **新型コロナ安心対策認証店特別応援事業** …………… 160, 000 千円
コロナ禍における飲食店の需要喚起を図るため、プレミアム付きお食事クーポン券の販売期間を本年 11 月末まで延長するとともに、追加販売に要する経費を増額する。
(販路拡大・輸出促進課)
- ・ **飲食店巡回体制等継続強化事業** …………… 13, 000 千円
新型コロナ安心対策認証店を取得した飲食店への感染防止対策を徹底して、飲食店の需要喚起に結びつけるため、対象店舗数の増加に伴う定期的な巡回指導に要する経費を増額する。
(くらしの安心推進課)
- ・ **畜産経営緊急救済事業** …………… 470, 000 千円
中国の飼料需要増加や南米産トウモロコシの作況悪化、国際情勢などの影響により、飼料価格・資材・燃料代等の高騰の影響が想定以上に拡大・長期化し、県内畜産経営を圧迫しているため、畜産農家等に対する飼料高騰分の一部支援等を強化する。
(畜産課)

- ・肥料価格高騰緊急対策事業 …………… 220,000千円
 世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇、国際情勢の影響により、肥料価格が急騰し、県内農家の経営を圧迫しているため、国の肥料高騰対策に加え、本県独自の上乘せ支援を行う。
 (生産振興課)
- ・国産小麦供給体制整備緊急対策事業 …………… 10,000千円
 国際的な供給懸念が生じ、穀物価格が高騰する中、輸入依存度が高い小麦等の安定供給体制を緊急的に強化するため、水田における小麦等の生産拡大に向けた取組を支援する。
 (生産振興課)
- ・農業金融利子補給等総合支援事業 …………… 制度改正
 (※融資枠4億円追加)
 コロナ禍に加え、ウクライナ情勢の長期化や円安の進行により、輸入穀物や肥料価格が高騰する中、農業経営への影響を軽減するため、既存の実質無利子融資制度の対象及び融資枠の拡大を行う。
 (経営支援課)
- ・漁業用資材高騰対応緊急支援事業 …………… 10,000千円
 原油価格高騰等の影響を受ける漁業者の経営改善を図るため、沿岸漁業者が負担する出荷用発泡箱の購入費の一部を支援するとともに無利子融資の受付期間を本年度末まで延長する。
 (水産振興課)
- ・生活困窮者緊急支援事業 …………… 119,000千円
 コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受けている生活困窮者の当面の生活を維持し、自立に向けた活動を支援するため、市町村と協調した光熱費助成を実施する。(福祉保健課)

○活力と安心のふるさとづくり(計1,775,988千円)

※主な事業は次のとおり

- ・青谷かみじち史跡公園施設管理等委託費 (R5~R10債務負担行為 378,681千円)
 令和5年11月の開園に向けて整備中の青谷かみじち史跡公園への民間手法の導入による施設運営の効率化及びサービスの向上を図るため、令和5年度から公募による指定管理者制度を一部導入する。
 (とっとり弥生の王国推進課)
- ・山陰海岸ジオパークを活用した誘客促進・魅力発信強化事業 …………… 8,000千円
 山陰海岸ジオパークのユネスコ世界ジオパーク再認定への機運醸成を図るとともに、山陰海岸ジオパークエリアへの誘客を促進するため、旅行商品造成や教育旅行等の誘致への支援、情報発信等を実施する。
 (観光戦略課)
- ・鳥取砂丘活性化・魅力向上プロジェクト(鳥取砂丘受入環境整備) …… 17,200千円
 鳥取砂丘の観光振興や魅力向上に向けた取組、公園利用者の受入環境及び滞在環境の整備等を鳥取市と連携して進めるため、鳥取砂丘周辺の看板・誘導標識を整備する。(観光戦略課)

- ・ **こどもの国 50 周年に向けた整備事業** …………… 35,000 千円
 (R5 債務負担行為 5,000 千円)
 令和5年5月に迎える鳥取砂丘こどもの国の開園 50 周年を記念し、さらなる集客を図るため、記念イベント開催に向けた準備を進めるとともに、50 周年に向けた施設整備に係る付帯工事の追加等を実施する。
 (子育て王国課)
- ・ **鳥取県産業成長応援補助金** …………… 570,000 千円
 鳥取県産業成長応援条例に基づいて認定を行った企業等の新たな設備投資等に対する産業成長応援補助金について、予算枠を増額する。
 (立地戦略課)
- ・ **事業承継促進事業** …………… 8,000 千円 (R5 債務負担行為 8,000 千円)
 県内での事業承継を促進するため、県内事業者から移定住者等への事業承継に要する経費支援について、予算枠を増額する。
 (企業支援課)
- ・ **鳥取県スマート畜産業導入支援事業** …………… 6,849 千円
 県内畜産業の生産性向上を図るため、飼料用稲への農薬散布用ドローンや牛の健康状態や行動データを遠隔で把握できるシステムの導入等を支援する。
 (畜産課)
- ・ **障がい者情報アクセシビリティ・コミュニケーション向上支援事業** …………… 6,848 千円
 障がい者による情報取得や意思疎通の向上を図るため、相手の表情を見ながら文字化された会話内容を読むことができる透明ディスプレイを県有施設に設置等するとともに、聴覚障がい者が通訳オペレータを介して電話で即時双方向につながるサービスの利用料を支援する。
 (障がい福祉課)
- ・ **「鳥取県型（要医ケア障がい者支援特化型）生活介護事業所」運営支援事業** 8,000 千円
 常時医療的なケアを必要とする超重度障がい者の在宅生活を支えるため、看護職員を配置し、医療的ケアやバイタルチェックを行いながらサービスを提供する生活介護事業所を「鳥取県型生活介護事業所」とし、看護職員配置に要する経費を支援する。
 (障がい福祉課)
- ・ **鳥取県地域医療介護総合確保基金事業** …………… 136,137 千円
 県内病床の機能分化・連携、在宅医療・介護サービスの充実及び医療従事者等の確保・養成を推進するため、鳥取県地域医療介護総合確保基金を活用して、県内医療機関などが実施する機器整備、人材育成等を支援する。
 (医療政策課)
- ・ **医師確保奨学金等貸付事業** …………… (R5～R10 債務負担行為 10,800 千円)
 令和5年度の鳥取大学医学部臨時定員が増員されたことから、県内の医療機関に従事する医師の養成・確保を図るため、医学生への奨学金貸付枠を追加する。
 (医療政策課)
- ・ **とっとりデータ・ヘルスアップ事業（国民健康保険運営事業特別会計）** 39,609 千円
 国民健康保険に加入している県民の健康寿命の延伸を図るため、鳥取県国民健康保険団体連合会が保有する県内加入者の検診・医療・介護等のビックデータを基にしたアプリケーション開発費を負担する。
 (医療・保険課)

- ・鳥取県西部犬猫センター（仮称）整備事業 …………… 1, 379千円
 （R5～R15債務負担行為 253, 903千円）

県西部地区の収容動物の管理・動物愛護を推進するため、設計・工事から管理運営まで一括発注する方式により、米子市内に鳥取県西部犬猫センター（仮称）を整備し、官民連携による管理運営を実施する。（くらしの安心推進課）

- ・環境管理事業センター支援事業 …………… 142, 259千円

産業廃棄物最終処分場整備事業の再開を決定した環境管理事業センターの円滑な運営に向けて必要な支援を行う。（循環型社会推進課）

- ・鳥取県原子力防災対策基金事業 …………… 160, 000千円

島根原子力発電所に係る原子力防災対策の円滑な実施を図るため、協定に基づく中国電力株式会社からの拠出金を鳥取県原子力防災対策基金に積み立てる。（1.6億円のうち、40百万円を同発電所のUPZ圏内に位置する米子市及び境港市に交付する。）（原子力安全対策課）

- ・鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所糶町庁舎整備等事業費
 …………… （R5債務負担行為 56, 304千円）

令和5年10月供用開始に向けてPFI手法により整備を進めている西部総合事務所新棟・米子市役所糶町庁舎について、急激な資材高騰等により、建設費用を増額する。（西部総合事務所県民福祉局）

- ・デジタル教育基盤整備事業 …………… 261, 753千円

GIGAスクール構想2年目となり、1人1台端末を活用したデジタル学習の深化を図るため、とっとりデジタルコレクションや学習支援プラットフォームなどの本県のデジタル情報資源を連携させるデータ連携基盤等を整備する。（教育センター）

- ・特別支援学校環境整備事業 …………… 6, 752千円

今後の入学者の増加に伴い、白兔養護学校の教室不足が見込まれるため、教室数増加に係る内部改修工事の実設計画を行う。（教育環境課）

- ・造林事業（鳥獣害防止施設災害復旧事業）（公共事業） …………… 26, 000千円

森林資源の循環利用による持続可能な森林経営の実現を図る皆伐再造林を推進するため、令和4年2月の大雪により被害を受けた鳥獣害防止施設（シカ柵）の復旧を支援する。（森林づくり推進課）

- ・盛土規制法基礎調査事業 …………… 49, 714千円

令和5年5月頃に見込まれる宅地造成及び特定盛土等規制法の施行にあわせて、速やかに危険の蓋然性のある区域を規制区域に指定するため、指定に必要な基礎調査を実施する。（技術企画課）